

2022年4月6日



プレスリリース



投資信託「グローバル ESG バランスファンド」 ～【愛称：ブルー・アース】～の取扱いに伴う 「企業版福島県復興創生応援事業」への寄附金贈呈式の開催について

福島銀行（取締役社長 加藤 容啓）は、地方公共団体への寄附スキームを備えた投資信託「グローバルESGバランスファンド」【愛称：ブルー・アース】（以下本商品）を2021年2月より取り扱っております。

この度、2022年1月末までの当行販売残高に応じて、本商品の運用会社である野村アセットマネジメント株式会社（CEO兼代表取締役社長 小池 広靖、以下野村アセットマネジメント）が福島県の「企業版福島県復興創生応援事業」へ寄附を行いますので、下記の通りお知らせいたします。

本商品の特徴は、環境（Environment）・社会（Social）・企業統治（Governance）の観点から、持続的な成長が見込める世界各国の債券・株式・REITの3資産に分散投資を行う投資信託です。当行の販売残高に応じて、野村アセットマネジメントが「企業版ふるさと納税制度」（地方創生応援税制）を利用し、福島県が実施するSDGs関連事業へ寄附するスキームとなっております。

購入いただくお客さまは本商品を通して、ESG投資および地域のSDGsへの取り組みに貢献することができます。

福島銀行は、お客さまの生活を支援し、最適な資産形成をサポートしていくとともに、地域金融機関として福島県の持続的な成長支援に向けて貢献してまいります。

<寄附の内容>

日	時	2022年4月6日（水）10：00～
場	所	福島県庁本庁舎2階応接室
寄附者／運用会社		野村アセットマネジメント
連携者／販売会社		福島銀行
寄附額		100万円
寄附をするSDGs事業		「企業版福島県復興創生応援事業」
備考		「グローバル ESG バランスファンド」【ブルー・アース】を当行が取り扱うことで、本件寄附が実施されます。

以上